

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和4年 6月 1日

静岡県知事
川勝 平太 殿

提出者

住 所 静岡県富士市鮫島2-1
氏 名 旭化成株式会社 富士支社
支社長 野崎 貴司
電話番号 0545-62-2081

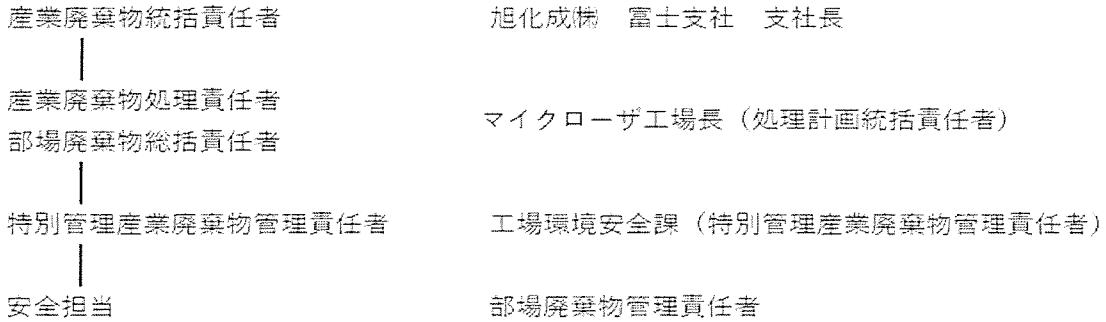
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	旭化成株式会社 富士支社 マイクロザ工場
事業場の所在地	静岡県富士市鮫島2-1
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	製造業 化学工業
② 事業の規模	103,389百万円
③ 従業員数	40,689人(連結)
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1参照

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

	【前年度 (令和 3年度) 実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙2の通り	-
排 出 量	別紙2の通り t	- t	
①現状	(これまでに実施した取組) pH12.5を超える廃アルカリ：有価販売先を2社⇒3社、4社と増やしていく目標に対して、処理先は見つかっていない。しかしながら産業廃棄物の処理委託契約において、新たに県内の1社と契約したことで、Co2排出量の削減に貢献する結果となった。 引火性廃油等：製造中空糸の銘柄の見直し、製造条件等の見直しにより洗浄廃液の排出量削減に繋がった。		
	【目標】		
②計画	特別管理産業廃棄物の種類	別紙2の通り	-
	排 出 量	別紙2の通り	- t
(今後実施する予定の取組) 引火性廃油等：製造中空糸の切替回数削減、製造条件等の見直しにより洗浄廃液の更なる削減に貢献できることから2022年度中に見直し実施を進めている。 pH12.5を超える廃アルカリ：苛性ソーダの排出量を削減するテーマに取り組んでおり、2022年9月を目途に工程プロセス変更により排出量削減に向け取り組みを継続している。			

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 工場排出段階で種類毎に分別するようにしている。
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状維持で継続していく。

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 3年度）実績】 該当なし		
	特別管理産業廃棄物の種類	-	-
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】 該当なし		
	特別管理産業廃棄物の種類	-	-
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		

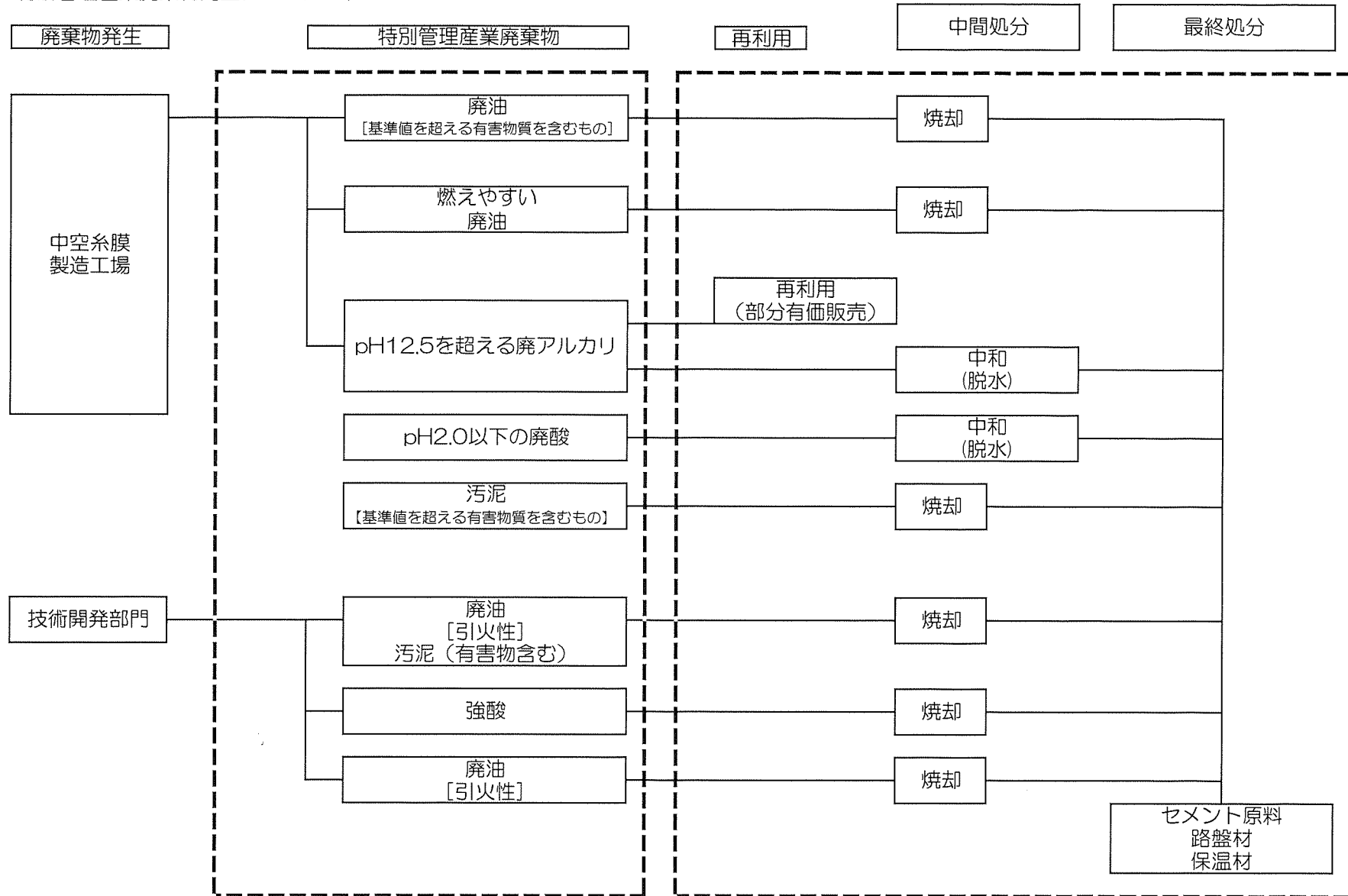
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙2の通り	-
	全処理委託量	別紙2の通り t	- t
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙2の通り t	- t
	再生利用業者への処理委託量	別紙2の通り t	- t
	認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】 別紙2の通り		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙2の通り	前年度の実績
	全 処 理 委 託 量	別紙2の通り t	別紙2の通り t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	別紙2の通り t	別紙2の通り t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	別紙2の通り t	別紙2の通り t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>【pH12.5を超える廃アルカリ】 苛性ソーダの使用量・排出量削減のテーマを推進する。</p> <p>【引火性廃油】 生産銘柄の見直し、製造条件の統一化による原材料や洗浄液の使用量見直しを推進する。</p>			
電子情報処理組織の使用 に関する事項	【前年度（令和 3年度）実績】		
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 排 出 量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	1999	t
<p>(今後実施する予定の取組等)</p> <p>継続して利用する。</p>			
※事務処理欄			

別紙1 特別管理産業廃棄物の一連の処理工程

特別管理産業廃棄物発生フローシート



特別管理産業廃棄物処理計画書(別紙2)

単位：ト

	特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事				特別管理産業廃棄物		特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項											
	①現状		②計画【目標】		①現状	②計画	①現状					②計画【目標】						
	前年度(令和3年度)実績						前年度(令和3年度)実績											
特別管理産業廃棄物の種類	排出量	これまでに実施した取組	排出量	今後実施する予定の取組	分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組	今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組	全処理委託量	優良認定処理業者への処理委託量	再生利用業者への処理委託量	認定熱回収業者への処理委託量	認定熱回収業者の熱回収を行う業者への処理委託量	これまでに実施した取組	全処理委託量	優良認定処理業者への処理委託量	再生利用業者への処理委託量	認定熱回収業者への処理委託量	認定熱回収業者の熱回収を行う業者への処理委託量	今後実施する予定の取組
廃油(基準値を超える有害物質を含むもの)	10.1	-	10.0	-	種類毎に分別	種類毎に分別	10.1	10.1	10.1	-	-	-	10.0	10.0	10.0	-	-	-
pH2.0以下の廃酸	0.8	-	0.6	-	種類毎に分別	種類毎に分別	0.8	0.8	0.8	-	-	-	0.6	0.6	0.6	-	-	-
燃えやすい廃油	25.1	減量化	25.0	減量化	種類毎に分別	種類毎に分別	25.1	25.1	25.1	-	-	減量化	25.0	25.0	25.0	-	-	減量化
pH12.5以上廃アルカリ(強アルカリ)	1958.4	減量化有価販売	1900.0	減量化有価販売	種類毎に分別	種類毎に分別	1958.4	588.7	1958.4	-	-	減量化有価販売	1900.0	550.0	1900.0	-	-	減量化有価販売
廃アルカリ(基準値を超える有害物質を含むもの)	4.6	-	4.0	-	種類毎に分別	種類毎に分別	4.6	4.6	4.6	-	-	-	4.0	4.0	4.0	-	-	-
合計	1999.0		1939.6				1999.0	629.3	1999.0	0.0	0.0		1939.6	589.6	1939.6	0	0	